

## 令和7年度学校評価のアンケートについて

令和8年2月

認定こども園専修大学北上幼稚園

園長 小原 栄子

保護者の学校評価アンケートには、多くの回答（188名中172名回答：回答率91.5%）ならびに貴重なご意見（記述55件）をいただきました。

### 【回答】

回答欄に1～4の数字でご回答ください。よくわからないところは空欄にしてください。

- |                  |            |
|------------------|------------|
| 1 そう思う           | 2 おおむねそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 そう思わない   |

集計結果から見てきたことについて、下のとおりまとめました。

1 学校関係者評価のアンケートは、「**そう思う**」+「**おおむねそう思う**」と回答した方が、全ての項目で92.4～100%の高い評価でした。特に

- (1) 100%⑥「様々な行事は、子ども達の様子や成長が分かり、保育の意義（学びや遊びの大切さなど）を知る機会となっている」
- (2) 100%⑦「園は、園全体で子どもの保育に取り組んでいる」
- (3) 100%⑩「保育者は、すすんであいさつを心がけ、子どもに温かい言葉遣いで接している」
- (4) 100%⑮「園は、子どもの安全で心地よく過ごすための配慮（園内や園庭の安全点検・事故防止・避難訓練等）をし、危機管理や安全対策に努めている」
- (5) 100%⑯「園は、施設設備（保育室・園庭等）や教育環境の充実に努めている」
- (6) 100%⑰「園は、清掃や整理整頓が行き届いている」

2 「1**そう思う**」と回答をいただいた項目の割合が高い順

- (1) 91.9% ⑰「園は、清掃や整理整頓が行き届いている」
- (2) 89.0% ⑩「保育者は、すすんであいさつを心がけ、子どもに温かい言葉遣いで接している」
- (3) 87.8% ⑥「様々な行事は、子ども達の様子や成長が分かり、保育の意義（学びや遊びの大切さなど）を知る機会となっている」
- (3) 87.8% ⑯「園は、施設設備（保育室・園庭等）や教育環境の充実に努めている」
- (4) 86.6% ⑮「園は、子どもの安全で心地よく過ごすための配慮（園内や園庭の安全点検・事故防止・避難訓練等）をし、危機管理や安全対策に努めている」
- (4) 86.6% ㉑「家庭では、おはよう、ただいま、おやすみなさい、ありがとう等のあいさつを励行している。

3 「4**そう思わない**」「3**どちらかといえばそう思わない**」と回答をいただいた項目の割合の低い順

- (1) 7.6% ㉒「家庭では、ふわふわ・ちくちくことばの理解をして言葉に気をつけている」
- (2) 3.5% ⑫「園の子どもの様子は、行事、参観日、園・学年だよりなどを通して知ることができる」

#### 4 まとめ

学校評価のアンケートの回答率91.5パーセントという数値は、最近ではやや低めの数値となっています。

上の結果のとおり、「様々な行事は、子ども達の様子や成長が分かり、保育の意義（学びや遊びの大切さなど）を知る機会となっている」「園は、園全体で子どもの保育に取り組んでいる」「保育者は、すすんであいさつを心がけ、子どもに温かい言葉遣いで接している」「園は、子どもの安全で心地よく過ごすための配慮（園内や園庭の安全点検・事故防止・避難訓練等）をし、危機管理や安全対策に努めている」が、上位に入っています。保護者の皆さんは、こども園に対して安心・安全のある幼稚園を求めていることがわかりました。また、行事や活動、保育に質の高い保育を望んでいると思われます。質の高い保育について、今後も研究を進めていきたいと考えています。

園は、学期毎に反省を行い、改善を図っています。また、1～3月には、1年間の反省をして次年度の計画を立てます。計画は、教育・保育目標を具現化し、方針に沿って立案し、「子どもの権利と尊厳を守り、安心と挑戦の循環」を通して子どものウェルビーイングを高めたいと思っています。

アクティブラーニングの実践研究では、今年、10月に公開を行いました。東北各地からたくさんの方をお迎えし、午前中は0歳児から5歳児の遊びの様子を見てもらい、午後からは各学年に分かれ研究会が行われました。アクティブラーニングとは「主体的、対話的な深い学び」のことです。子ども達の「やりたい」好きな遊びを探り、友だちと交流しながら「こまが回せるようになって嬉しい」「なわとびができるようになった」更に「どうやったらもっと回せるか」「長くとぶためにどうしたらいいか」等、「なぜ」「どうして」が出てくる活動を考える子どもに育てていきたいです。小学校に進んだ時にも大いに役に立つと考えます。子ども達の姿が、正にアクティブラーニングでした。子ども達は、大きく成長しております。

前ページの2-(4)では、家庭での挨拶がしっかり行われている様子がアンケート結果から分かります。親子でおはよう、ただいま、おやすみなさい、ありがとうの挨拶を交わしていることが分かります。幸福（ウェルビーイング）を感じます。

また、「ふわふわ言葉」「ちくちく言葉」についても、園のランドデザインの重点にあるように「自分も相手も大切にすることと同じで、一人一人が自分の良さや可能性を認識するとともに、子どもにも大人にも人権を守る価値ある存在として尊重することが重要です。

運動会や発表会をおうちの方々に見ていただきました。運動会ときは、保護者の皆さんから拍手をいただき、子ども達の意欲が高まっており、一人ひとりが輝いておりました。子ども達の表現力には驚かされます。運動会も発表会も素晴らしかったです。

保護者の皆様のご要望やお気付きの点、お子さんの家庭での様子や感謝の言葉等、貴重なご意見・ご感想を頂戴いたしました。この度のアンケートでお寄せいただいたご指摘やご提言に関しましては、職員全体で共通理解を図るとともに、今後の園運営改善に役立てて参ります。ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。